

rikas (リーカス)



事業全体像

フリースクールに通う
子どもたちに学びの機会を！

rikasとは？

rikas(リーカス)はフィンランド語で「豊か」を表す
→フィンランドはSDGsランキング1位

事業目的

色々な事情があり、学校に通えていない子どもたちに、社会に進出し活躍するきっかけとなる学びの機会、新しい経験を提供することを目指す。

周りと違うことが、差別の対象とならず尊重し合い、認め合い、助け合える、そんな社会になることを望む。

事業内容

企業と協力をして、フリースクールに通う子どもたちに
学びのきっかけを提供することを目指しています。

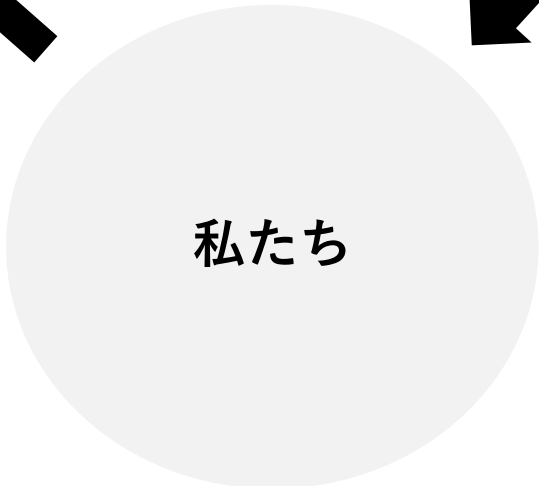
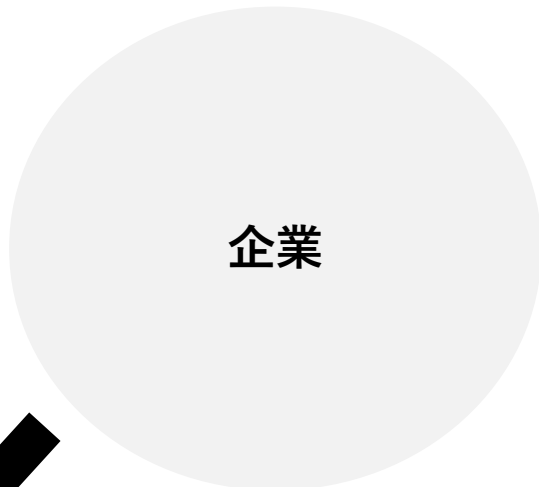
販売できなくなってしまった商品や材料などを企業から頂く



商品を活用して教育プログラムの作成



フリースクールの子どもたちに学びのきっかけを提供



教育プログラムの
実施

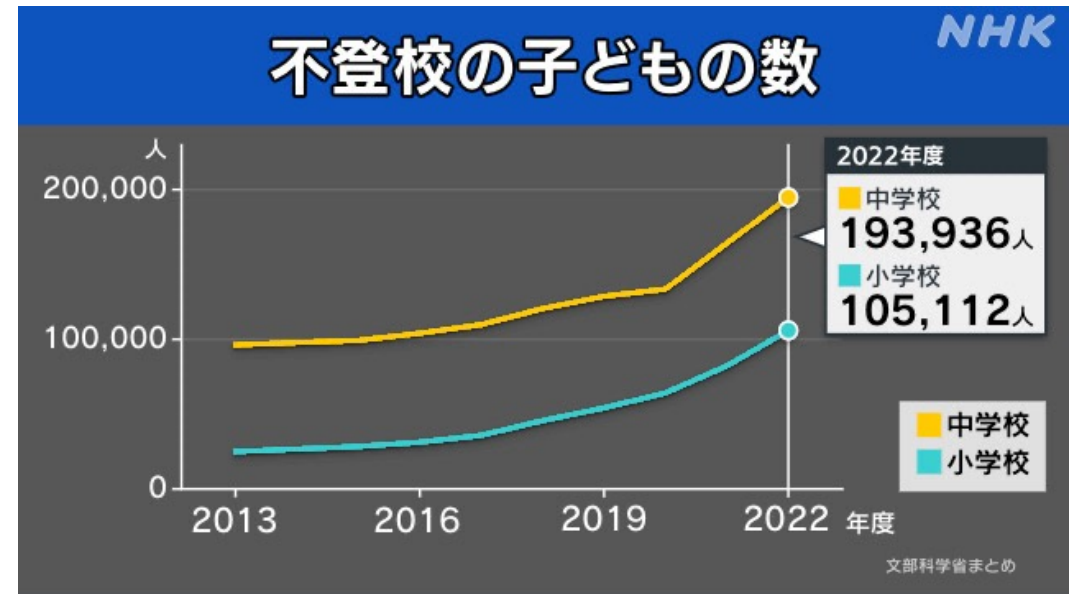
販売できなくなって
しまった商品や材料の提供

商品に関する知識や機能を生かし
ながら、5教科の枠に囚われない
教育プログラムの作成

この事業に取り組む背景

①学校に通えない子どもの増加

- ・不登校児童生徒数過去最多
 - ・フリースクールに通う
子どもたちの存在
- 学校でしかできない経験が
不足している



(参照)

[不登校の小中学生 過去最多の29万人超いじめ加害者への対応は | NHK | 教育](#)

この事業に取り組む背景

②企業に眠った資源の存在

- ・ 包装が傷ついたり、返品されたりたりなどで販売できない商品の存在
- ・ 作る過程で余ってしまう素材や材料の存在

私たちが取り組むSDGs

- **4.質の高い教育をみんなに**

フリースクールの子供たちに一般学校とは異なる教育を行い、
学びの機会を提供

- **12.つくる責任、つかう責任**

企業の在庫余剰の解消



今後私たちが目指すもの

- ・サービスを立ち上げ、持続的なものにする
 - 企業やフリースクール側から声をかけてもらえるサービスを
 - Webサイトを作成して企業とフリースクールの仲介になる
- ・サービスを立ち上げることで、学校に通える通えない関係なく、子どもたちが将来への可能性を広げられるようになることを望む